

報道関係各位

Space BD H3ロケット6号機の打上げ成功に向け、 国内外の衛星・ロケット開発チームが結集

産学官一丸となり、ミッション成功への願いを込めた「H3カラーの千羽鶴」合同贈呈式を開催

宇宙産業における総合的なサービスを展開するSpace BD株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永崎 将利、以下「Space BD」）は、有限会社オービタルエンジニアリング、国立大学法人九州工業大学（VERTECS開発チーム代表）、国立大学法人静岡大学、株式会社中央エンジニアリング、国立大学法人東京科学大学、株式会社BULL、オランダInnovative Solutions In Space社、フランスUnseenlabs社等、H3ロケット6号機（30形態試験機）に搭載予定の衛星・ペイロード開発関係者と合同で、間近に迫ったH3ロケット6号機の打上げ成功を祈念し、当該ロケットを打ち上げる国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）およびその関係者への「千羽鶴贈呈式」を執り行いました。



合同贈呈式の様子。千羽鶴を掲げ、打上げ成功を誓い合う衛星関係者とJAXA H3プロジェクトチーム 有田プロジェクトマネージャ（写真一番左）

本企画は、技術的な検討と準備を万全に尽くしたロケット側（運ぶ側）と衛星側（運ばれる側）のメンバーが、国境や産学官の垣根を超えて「全員の想いを一つに、確実にミッションを成し遂げよう」という強い意志のもとで実現したものです。

贈呈された千羽鶴は、H3ロケットの機体カラーをモチーフに、業務の合間を縫って一羽一羽丁寧に折り上げられたものです。贈呈式では、これまでの技術的な取り組みと互いの情熱を称え合うとともに、軌道投入とその後の各衛星ミッション成功への強固なリレーを誓い合いました。

固い結束と想いが詰まった千羽鶴は、打上げ当日まで、宇宙へ旅立つH3ロケット6号機と衛星の旅路をH3関係者の傍で見守る予定です。

H3ロケット6号機の打上げは、2026年6月10日9時53分59秒～11時52分46秒に予定されています。Space BDは、本ミッションの成功に向け、最後まで関係各所と緊密に連携し、万全の体制で臨んでまいります。当日の様子はJAXAによるLIVE中継も予定されておりますので、ぜひ皆様も応援のほどよろしくお願いたします。

LIVE中継についての詳細は、下記特設サイトをご覧ください：
https://fanfun.jaxa.jp/countdown/h3f6/live-public_viewing.html

Space BDの公式Xでは、打上げ予定日までのカウントダウン投稿を行っています。本社（東京）を出発した衛星や搭載支援のため種子島入りしているメンバーの様子を「#さあ行くんだH3」の応援ハッシュタグとともに綴っています。

Space BD公式X：https://x.com/spacebd_inc #H3F6 #さあ行くんだH3

■Space BD株式会社について

Space BDは、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション（ISS）をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2026年1月現在、衛星取り扱い数100件超に加え、620を超える宇宙空間での実験実績を重ねています。

社 名：Space BD株式会社
本 社：東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階
代 表 者：代表取締役社長 永崎 将利
設 立：2017年9月1日
事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業
U R L：<https://www.space-bd.com/>

<お問い合わせ>

Space BD株式会社 広報担当 宮森・福田
Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177